

実験とCAEの併用で研究を スピードアップ & 未踏分野の開拓へ

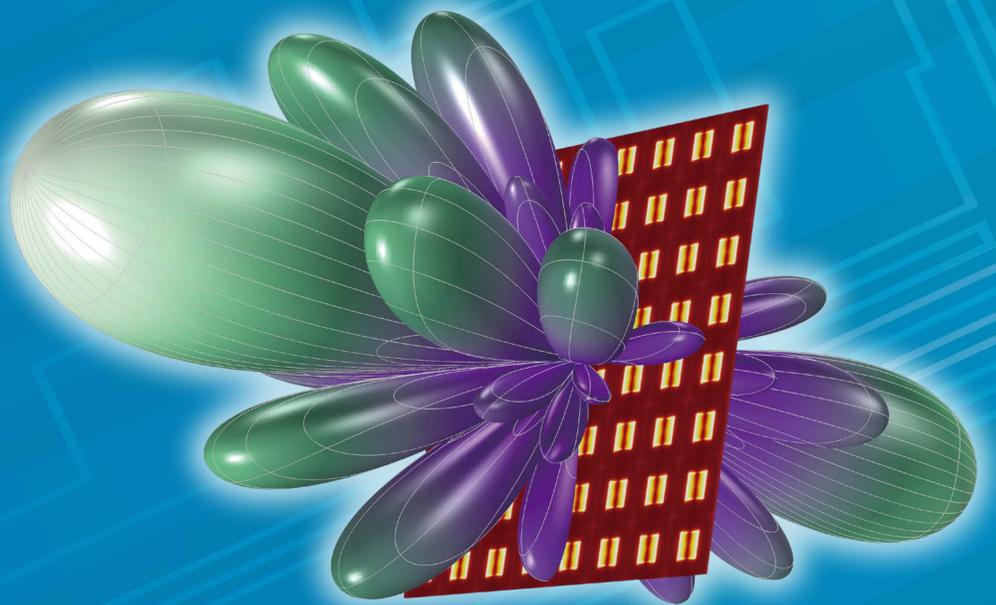
電池(Li-Ion、全固体)・光デバイス・テラヘルツ分野で実績のある
CAE(数値解析)ツール「COMSOL Multiphysics®」の事例を
東京工業大学の皆様にご紹介します

東京工業大学 工学院
機械系 准教授

山本 貴富喜

参加資格 / 東京工業大学の教職員、
学生、連携研究員の方

参加受付代行、技術補助 / 計測エンジニアリングシステム株式会社



全2回コースの日程と内容

①座学講習 10月5日(火)13:00~14:00 [オンライン開催]

- ・ シミュレーションが役に立つこと、出来ること
- ・ マイクロ・ナノ分野におけるマルチフィジックスシミュレーションの必要性
- ・ 最先端のジャーナル掲載論文の事例のご紹介(定員100名)

ご参加のお申し込みは右記URLのページからお願いします。
第1回(座学) https://kesco.co.jp/sinfo/?s_id=337448

QRコードでの
参加申込はこちら



②操作講習 10月18日(月)13:00~16:00 [ハンズオンで開催]

- ・ 会場 / 大岡山キャンパス 学術国際情報センター3F 第1実習室(予定)
- ・ ご自身のPC持参の上ご参加ください。(事前にトライアルライセンスを配布いたします)
- ・ ベテラン講師のサポートの下、COMSOL Multiphysics®による解析を御自身のPCで実体験頂きます。(定員10名)

ご参加のお申し込みは右記URLのページからお願いします。
第2回(実習) https://kesco.co.jp/sinfo/?s_id=886917

QRコードでの
参加申込はこちら

